平成17年1月25日(火)2校時 第1学年2組 英語科 学習指導案

男鹿市立男鹿南中学校 阿部 史子 山口 有里

1 単元名

「Program 9 カードをもらってうれしいな」(開隆堂 Sunshine English Course 1)

2 単元や生徒について

一般動詞の過去形を扱う単元である。didを用いる疑問文・否定文まで扱っている。

本時は"My Winter Vacation"と題して,冬休みの思い出について過去形を用いてスピーチする。 原稿は用意させるが,発表会ではできるだけ顔を上げて,聞き手に伝えるようにスピーチさせたい。

女子生徒を中心に英語の学習に意欲的に努力している。これまでスピーチを扱ったことはなく,本時が初めてである。生徒によっては,書く学習や教科書の音読は意欲的に取り組むが,自分の言葉で話すとなると積極性に欠けることもあるので,自信をもって堂々とスピーチさせることで今後のさらなる意欲向上につなげていきたい。

3 本時の指導計画(8/8)

(1)ねらい

- ・過去形の英文を用いて,自分の冬休みについてスピーチすることができる。
- ・過去形の英文を聞いて、友達の冬休みについて理解することができる。

(2)展 開

時	学 習 活 動	教師の活動(主な発問,指示,支援,教材等)	
間		阿部・山口	センター
10	1 < Greetings & Warm-up >・英語で元気にあいさつをする。・ペアで一般動詞の過去形を確認する。	・机間指導をし , つまずいて いる生徒には読み方を教 えながら支援をする。	
35	2 < Speech >	・スピーチの評価をする。	
5	5 < Evaluation & Greetings > ・本時の学習のふり返りをする。 ・英語で元気にあいさつをする。	指導に当たりますので個々 のスピーチへの助言やコメ ント等をお願いします。	・本時の生徒の取り組みについ てコメントする。

(3)評価規準と評価方法

基礎規準	過去形の英文を使って,自分の冬休みについて話すことができる。	
深化規準	³ の英文を使って,自分の冬休みについて原稿を見ないで話すことができる。	
評価方法	発表 (スピーチ), 学習シートの記入内容とで評価する。	